

メリハリを効かせた歳出改革の推進に向けて ～第二、第三の矢の連携強化～

平成 28 年 10 月 14 日

伊藤 元重

榊原 定征

高橋 進

新浪 剛史

デフレ脱却・経済再生のためには、財政政策と構造改革の組合せを通じて、付加価値の高い産業・雇用構造、持続的な生産性拡大、安心・安全の確立を実現していくことが不可欠。また、集中改革期間 2 年目の 2017 年度予算では、2020 年度の財政健全化目標の実現に向け、改革工程表を着実に実行するとともに、「公的サービスの産業化」、「インセンティブ改革」、「見える化」の取組を強化すべき。こうした観点から、以下提案する。

1. 医療・介護費の伸びの抑制と一人当たり医療費の地域差半減の推進

- － 来年度の社会保障関係費については、これまでの実質的な増加(3 年間で 1.5 兆円程度)、経済・物価動向等を踏まえ、その基調を継続するよう、自然増 6400 億円を圧縮すべき。
- － 工程表の 44 項目すべてについて、改革を実現すべき。
- － 一人当たり医療費の地域差(約 16 万円)の主要因は一人当たり入院費の地域差(約 13 万円)である。入院・外来別等を含めた一人当たり医療費の地域差、地域医療構想の進捗を検証・評価できる仕組みとすべき。また、その是正のために自治体を取りうる方策についても明らかにしていくべき。
- － 医療費増加の主因である薬剤費の抑制に向け、保険者等による投薬の適正化、高額薬に偏りがちな生活習慣病治療薬等の処方適正化、費用対効果を踏まえた保険収載薬価の設定・改定を推進すべき。また、オプジーボに係る薬価の大胆な引下げ、効能追加などに伴う期中の再算定ルールの特例化を実行すべき。
- － 保険者によるデータヘルスの全国展開が推進され始めたが、来年度以降着手というところも多い。都道府県と医師会の連携強化、保険料等からの財源の優先的確保により、取組を加速すべき。
- － 介護事業分野の規制緩和・イコールフットリングについて、規制改革推進会議と連携し、今後 3 年間で道筋をつけるべき。
- － 社会保障給付の増加を抑制するとともに、デフレ脱却までの間、雇用保険料などの負担軽減措置を講じるべき。

2. 地方行財政における広域化・IT化推進、優良事例の横展開等

- － 民間委託の取組の遅れている自治体は、推進自治体の取組例に学び、先例の多い分野から重点的に推進すべき。自治体クラウドについては、広域化を財政面から支援しつつ推進すべき。
- － 公営企業の事業の見える化(例えば、将来コストの推移)や広域化・共同化を、総務省で検討中の公営企業の「抜本的な改革」の柱として具体策を盛り込むべき。また、下水道事業の都道府県構想や新公立病院改革プラン、各企業で2020年度までに策定・改訂予定の経営戦略で具体化されるよう、推進すべき。
- － 地方の頑張りを引き出す地方行財政制度の実現に向けて、
 - ① トップランナー方式の残る7業務について、対象の更なる拡大に向けて29年度も着実に検討を進めるべき。
 - ② 「まち・ひと・しごと創生事業費」(人口減少等特別対策事業費)で、成果を反映した配分が、30年度の後には5割を超えるよう、29年度には大きく配分変更を進めるべき。
 - ③ 「まち・ひと・しごと創生事業費」のほか、28年度に新設された「重点課題対応分」についても、国民への説明責任を果たす観点から、各自治体による事業予算とその実績・成果をPDCAにより検証すべき。
- － これらの取組による成果の検証を進め、国・地方の財政改善を実現すべき。

3. 生産性向上に向けた社会資本整備の推進

- － 立地適正化計画に基づく事業への補助金の優先配分、中心市街地の土地・資産の流動性確保等を通じ、コンパクト・プラス・ネットワークへの取組を加速すべき。
- － コンセッションの重点分野の目標達成に向け、上水道、文教施設、公営住宅等の取組を加速すべき。

4. 教育政策におけるエビデンスに基づくPDCAサイクルの確立・実行

- － 幼児教育から高等・社会人教育までの教育政策につき、他にとりうる手段との比較など多面的な実証分析等、エビデンスに基づくPDCAサイクルを確立・実行すべき。

5. 賃金・物価動向を踏まえた予算編成

- － 委託費等の予算単価の設定に当たって予想物価上昇率に整合的な賃金トレンドを考慮するなど、賃金・物価動向を踏まえた予算編成を行うべき。

6. 公的サービスの産業化とインセンティブ改革の推進

- － 自営業者と被扶養者の健診受診率が低い。ワンコイン血液検査等の利活用を通じた健診・特定健診の補完、健康ポイントの利活用等により、健康長寿を推進すべき。
- － 官民連携の将来有望なメンテナンス産業などの市場規模目標、工程等を明確化し、その取組を推進すべき。